

## 指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成30年4月1日～ 令和5年3月31日)

### 1 基本情報

施設名称	下田農業ふれあい館（千葉市下田都市農業交流センター）
条例上の設置目的	都市部と農村部の交流を図るとともに、農業を振興することにより、地域の活性化に寄与することを目的とする。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	いずみ地区の広域情報発信拠点となるとともに、千葉市産農産物のPR及び地域農業の振興に寄与することを目的とする。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	千葉市内で生産された安全・安心な農産物を提供することにより、地産地消を推進する。
制度導入により見込まれる効果	都市部と農村部の交流や農業振興を促進し、市民サービスの向上の効果を見込んでいる。
指定管理者名	下田ふれあい交流施設管理運営組合
構成団体 (共同事業体の場合)	
指定期間	平成30年4月1日～ 令和5年3月31日（5年）
所管課	経済農政局農政部農政課

### 2 成果指標等の推移

#### (1) 利用者数（成果指標1）

	30年度	1年度	2年度	3年度	合計
実績値	67,893人	66,126人	64,853人	67,865人	266,737人
数値目標※	80,000人	80,000人	80,000人	80,000人	320,000人
達成率	84.9%	82.7%	81.1%	84.8%	83.4%

#### (2) ー（成果指標2）

	○年度	○年度	○年度	○年度	合計
実績値					
数値目標※					
達成率					

#### (3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	○年度	○年度	○年度	○年度	合計

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

### 3 収支状況の推移

(単位：千円)

			30年度	1年度	2年度	3年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	9,211	9,337	9,533	9,665	37,746
			計画	9,211	9,337	9,533	9,665	37,746
		利用料金	実績	—	—	—	—	0
			計画	—	—	—	—	0
	その他	実績	36	38	37	38	149	
		計画	100	100	50	50	300	
	合計	実績	9,247	9,375	9,570	9,703	37,895	
		計画	9,311	9,437	9,583	9,715	38,046	
	支出	実績	8,593	9,062	9,181	9,286	36,122	
		計画	9,311	9,437	9,583	9,715	38,046	
収支	実績	654	313	389	417	1,773		
自主事業	収入	実績	88,691	86,559	94,544	94,632	364,426	
		計画					0	
	支出	実績	89,837	87,262	94,647	94,661	366,407	
		計画					0	
収支	実績	△ 1,146	△ 703	△ 103	△ 29	△ 1,981		
総収入	実績	97,938	95,934	104,114	104,335	402,321		
総支出	実績	98,430	96,324	103,828	103,947	402,529		
総収支	実績	△ 492	△ 390	286	388	△ 208		
利益の還元額	実績							
利益還元の内容								

#### 4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	D	利用者数は数値目標を達成していないものの、令和2年度からネット販売等に取り組み、新たな顧客層の獲得に努めている。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	年度ごとに社会経済情勢等を鑑み設定した額で運営している。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	関係法令を遵守し運営されている。また、緊急時の連絡体制等が整えられている。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	管理運営の執行体制等について、事業計画どおり行われている。
(2) 施設の維持管理業務	C	適正に、施設の保守管理、設備・備品の管理、清掃、警備が実施されている。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	事業計画どおり行われている。また、ホームページや市政だよりへの掲載、SNSでの情報発信等により施設PRが行われている。
(2) 利用者サービスの充実	C	アンケート調査を適宜行い、利用者の意見や要望に基づき、利用者サービスの充実を図っている。
(3) 施設における事業の実施	C	提案書のとおり、事業が行われている。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	障害者雇用はないが、積極的に市内業者への発注、市内在住者の雇用が行われている。

総合評価	C
------	---

##### 【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

## 5 総合評価を踏まえた検討

### (1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

### (上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

<p>利用者数は数値目標を達成していないものの、令和2年度からネット販売等に取り組む、新たな顧客層の獲得に努めている。今後は、店外イベントやネット購買顧客へのPRや、SNSでの更なる情報発信等で来店を促し、施設利用者の増加に図りたい。</p> <p>事業計画どおりに施設管理・整備を行ったことに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策においては早い段階から取り組み、施設内の感染症予防対策を適切に行った。</p> <p>自主事業における農産物直売所では、時期に合わせた販売イベントや朝市への出店を積極的に行い、千葉市産の農産物流通に寄与した。農家レストランでは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中で、ビュッフェ形式から定食形式への変更や弁当販売の強化を実施した。また、新商品の開発を行いネット販売を実施する等の新たな取組も行い市内農産物の地産地消に尽力し、収支の改善を図っている。</p> <p>また、市民対象の農作物栽培体験や収穫体験等の多様な事業においても、都市部と農村部の交流や農業の振興により地域の活性化が図られたと考える。</p>
--

### (2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

運用における課題・問題点は特にない。
--------------------

### (3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

### (4) 経済農政局指定管理者選定評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画どおりに施設管理・整備を行ったことに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策においては早い段階から取り組み、施設内の感染症予防対策を適切に行う等、適正な事業運営が行われている。</li> <li>・自主事業における農産物直売所では、時期に合わせた販売イベントや朝市への出店を積極的に行い、千葉市産の農産物流通に寄与した。また、農家レストランにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中で、ビュッフェ形式から定食形式への変更や弁当販売の強化を実施し、ネット販売を実施する等の新たな取組も行い市内農産物の地産地消に尽力し、収支の改善を図っていることは、評価できる。</li> <li>・利用者数は数値目標を達成していないものの、令和2年度からネット販売等に取り組む、新たな顧客層の獲得に努めている。今後は、店外イベントやネット購買顧客へのPR、SNSでの更なる情報発信等で来店を促すとともに、レストランの営業手法等を工夫することで、利用者数の増加を図りたい。</li> </ul>
---